

授業科目 福祉用具演習

【担当教員名】 坂井 一浩、大塚 博、加島 守 蛭名 真知子、牧野 美奈子 他	対象学年	1	対象学科	義肢
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	30

【概要・一般目標：G10】

福祉用具・機器を扱う専門職に必要な基本技術を身につけるために、代表的な福祉用具・機器を実際に扱いながら、各機器の使用目的と使い方、対象者の体に機器を適合させるための調整方法、使用上の留意点などについて理解する。

【学習目標・行動目標：SBO】

- 『移動』『移乗』『起居』『床ずれ防止』『排泄』『入浴』に関連する福祉用具・機器の基本的な扱いを正しく実践できる。
- 移動・移乗における介助について正しく実践できる。
- 自助具の基本的な扱いを正しく実践できる。
- 対象者の条件に適切な住宅改修の提案が行える。

回数	授業計画・学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	移動関連用具・機器の基礎知識及び演習Ⅰ（杖・歩行器）	1	坂井一浩 / 加島 守
2	〃		〃 / 〃
3	移動関連用具・機器の基礎知識及び演習Ⅱ（車いす）	1	〃 / 〃
4	〃		〃 / 〃
5	移乗関連用具・機器の基礎知識及び演習	1	大塚 博 / 坂井
6	移乗・移動介助の基礎知識及び演習	2	〃 / 〃
7	起居関連用具・機器、床ずれ防止用具・機器の基礎知識及び演習	1	〃 / 〃
8	〃		〃 / 〃
9	排泄関連用具・機器の基礎知識及び演習Ⅰ	1	牧野美奈子 / 蛭名真知子
10	〃		〃 / 〃
11	入浴関連用具・機器の基礎知識及び演習	1	〃 / 〃
12	〃		〃 / 〃
13	自助具の基礎知識（食事用自助具/整容用自助具、他）	3	蛭名真知子
14	自助具演習（ケーススタディ）	3	〃
15	住宅改修の基礎知識、及び福祉用具・機器の実際	4	加島 守

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書				
その他の資料				

【評価方法】

学習態度（出席状況、演習に臨む姿勢等）

【履修上の留意点】

本科目は『福祉用具概論』と並行して行う。